

## 保証審査システムの全国統一化の進捗状況について

### 保証審査システムの全国統一化とは？

- JAバンクでは、全国どこでも競合相手に負けない金融サービスが提供できるよう、他行システムと同等以上の機能を実装した全JA共通の貸出システムを構築中。
- 基金協会としては、他保証機関との競争力を高め、将来にわたり安定的・持続的な事業運営を図る必要があるが、現在、各基金協会の保証審査システムは県域毎に区々である一方、競合する他の保証機関はすでに機関毎に統一した1つのシステムを構築済み。
- 他の保証機関に劣後しないため、現在システム構築に向けて検討中。
- 保証審査システムを全国統一化することにより、
  - ・貸出システムからの統一様式によるデータ提供を受けられる
  - ・保証審査の自動化による事務負担の軽減、審査回答の迅速化等を実現。

### 進捗状況

- 令和3年6月に各基金協会は全国統一保証審査システムの開発着手と費用負担ルールに合意。7月よりシステム開発に着手。
- 令和5年2月のJAバンク貸出システムリリース前に保証審査システムをリリース。

### 信用基金の対応

- 全基金協会が統一のシステムを活用することは、将来の農業信用保証保険制度の維持に必要であることから、スケジュールに遅れることなく、保証審査システムが構築されるよう、引き続き必要な支援を実施。